

令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

5年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が集計されました。本校における傾向は次の通りです。

男子は握力、長座体前屈、シャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げと8種目中6種目で全国を上回っていて、基本的な体力の定着している様子がみられます。

課題としては、上体起こしが大きく下回っているため筋力の向上が必要になります。

女子は、握力、長座体前屈、50m走と8種目中3種目で全国を上回っています。特に握力と長座体前屈（柔軟性）は大きく上回っています。

課題としては、男子と同様上体起こしが大きく下回っています。

質問紙の中では「学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。」という質問では、男女とも全国平均より多く回答しており、普段から運動に親しんでいる様子が見られます。

また朝食を食べない児童の割合が全国より大きくなっているのが心配です。

帯広市の体力調査の結果は、別紙を参照して下さい。以下のような傾向があります。

1年生の男子8種目中4種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている反復横跳び、50m走です。課題は長座体前屈とシャトルランです。

1年生の女子8種目中4種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ているのは反復横跳び、50m走です。課題はシャトルランです。

2年生の男子8種目中3種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ているのは握力、50m走です。課題となっているのは長座体前屈、シャトルラン、50m走です。

2年生の女子8種目中4種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は握力、50m走です。課題となっているのは反復横跳び、シャトルランです。

3年生の男子8種目中3種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は握力です。課題となっている種目はありません。

3年生の女子8種目中3種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は握力です。課題となっている種目は上体起こしです。

4年生の男子8種目中4種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は長座体前屈です。課題は反復横跳び、シャトルラン、50m走です。

4年生の女子8種目中2種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は長座体前屈です。課題となっているのはシャトルラン、50m走です。

6年生の男子8種目中2種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は握力です。課題となっているのは、上体起こし、反復横跳び、シャトルランです。

6年生の女子8種目中2種目で全国平均を上回っています。特に良い結果が出ている種目は握力です。課題となっているのは上体起こし、反復横跳び、シャトルラン、50m走です。

光南小学校の全体の結果としては、握力、立ち幅跳び、ソフトボール投げは、能力が高い傾向にあります。課題は、反復横跳び、シャトルランです。今後は、敏捷性や持久力といった面を高められる運動を取り入れながら、光南小学校の児童の体力の向上につなげていきます。